

令和6年7月31日

せとうちデジタルフェア実績報告書

1. 概要

「せとうちデジタルフェア」は、町民・行政一体となったDX推進を図るための体制強化施策の一環として実施する。

令和6年度に新規導入するシステム体験や、ドローン操縦体験、またインターネット接続サービススターリンクを活用した通信環境構築など、一般事業所とも連携協力し開催する。

2. 内容

- (1) 主 催 瀬戸内町
- (2) 開催日時 令和6年7月28日(日) 10:00~15:00
- (3) 会 場 海の駅1階・緑地公園
- (4) 参加対象 町民全般
- (5) 宣伝方法 町広報紙掲載、町HP、SNS掲載、チラシ新聞折込み、ポスター掲示、新聞(南海日日新聞社、奄美新聞社)紹介記事掲載、車両広報
- (6) 参加事業所及びブース内容
 - オンライン申請、遠隔相談窓口システム等の展示、デモ。
 - ①株式会社 南日本情報処理センター
 - ②株式会社 TKC
 - ③ジャパンメディアシステム株式会社

 - スターリンクシステム、VR ゴーグル、人流分析サービス、HP eSIM Connect(5年間データ通信無制限パソコン)
 - ④KDDI 株式会社

 - 自立走行ロボット、自由視点映像ソリューションの展示、デモ
 - ⑤株式会社ドコモビジネスソリューションズ

 - 自動配送ロボット、電子黒板の展示、デモ
 - ⑥株式会社じむき

●3Dプリンタ、レゴロボット、VRゴーグル、缶バッジ等、デジタルでモノづくり体験

⑦デジタルベース MINE

●マイナンバーカード出張申請受付及び保険証、公金受取口座への紐付けサポート

●eスポーツの紹介および体験（ゲーム大会）

●ドローン操縦体験

⑧瀬戸内町役場

3. 実績

①来場者数

延べ人数 男 197人 女 148人 合計 345人

②KPI達成率

目標人数 100人 延べ来場者数 345人 達成率 345%

③アンケート等（回収分）

○性別

男 52% 女 48%

○年代

10代 12% 20代 8% 30代 20% 40代 20% 50代 28% 60代 12%

○1番気になった内容

- ・オンライン申請、遠隔相談システム等 24%
- ・3Dプリンタ、VRゴーグル等 24%
- ・eスポーツ等 20%
- ・ドローン体験飛行 12%
- ・自立走行ロボット等 8%

○次回への参加

参加したい 92% わからない 2% 参加しない 0%

4. 総括

初の試みということで、手探りの中での開催となりました。

同フェアの開催実績のある奄美市への取材などにより、KPI設定を100人としておりました。

今回は、会場を海の駅としたことで、観光や食事を目的として来場した利用者の方も取り込むことにより、参加人数の獲得に繋がられました。

子どもを含めた来場者の多くが、各ブースでの体験を楽しんでいたようで、次回以降の開催に関する質問も多く、「町民・行政一体となったDX推進体制の強化」に資する取組とできた。

※反省点として、

- 次回、開催となった場合には、暑い時期の開催は避け、利用者に身体的負担のかからないようにする。
- せとうちラジオ放送とも連携し、事前周知強化や当日の実況などの検討も行う。
- 事前準備をしっかりと行う。
役場協力員や協力事業者への情報展開などは的確に行う。